

every smile

[医療法人社団五色会 会報誌●エブリスマイル]



パイコー飯



CAFE
PREMIER
RECIPE
カフェルミエレシピ

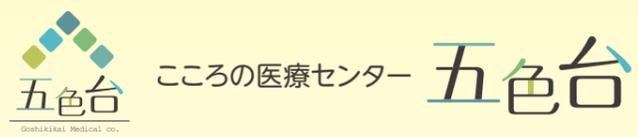
材料(3人前)

- | | |
|----------|----------|
| 豚ロース肉 | 3枚 |
| 小松菜 | 1束 |
| 料理酒 | 小さじ2 |
| 塩 | 小さじ1 |
| 濃口醤油 | 大さじ1 |
| オイスターソース | 小さじ2 |
| カレー粉 | 小さじ2と1/2 |
| 生姜水 | 80cc |
| ごま油 | 小さじ2 |
| 薄力粉 | 適量 |
| 卵 | 1個 |
| パン粉 | 適量 |
| (あん) | |
| 料理酒 | 大さじ1 |
| 濃口醤油 | 大さじ1 |
| 中華スープのもと | 小さじ1 |
| ごま油 | 大さじ1 |
| 水溶性片栗粉 | 大さじ2 |

作り方

1. 豚肉をAに30分ほど漬け込む。
2. 汁気を軽くふき取り、薄力粉をまぶす。
3. 卵とパン粉をつけ180℃の油で揚げる。
4. あんの材料を混ぜ合わせ軽く煮る。水溶性片栗粉を入れ、とろみをつける。

※詳しくは、[こころの医療センター 五色台 カフェルミエ](#) 検索



〈診療科目〉 精神科、心療内科、内科、歯科

〈診療時間〉

| 診療科目 | 曜日 | 診察時間 |
|-------------|-------|---|
| 精神科 心療内科 | 月～水・金 | 午前 9:00～12:00 午後 13:00～17:00 (※初診の受付は16:30まで) |
| | 木・土 | 午前 9:00～12:00 午後休診 |
| 内科 | 月～土 | 午前 9:00～12:30 午後 13:30～17:30 |
| 歯科 | 月～土 | 午前 9:00～12:30 午後 13:30～17:30 |

〒762-0023 香川県坂出市加茂町963番地
TEL:(0877)48-2700 FAX:(0877)48-2886
<http://www.goshikidai.or.jp/>



- こころの医療センター 五色台院内施設**
 - デイ・ナイト・ケア ファミージュ TEL (0877) 48-2700
 - デイ・ナイト・ケア プルミエ TEL (0877) 48-3887
 - カフェルミエ TEL (0877) 59-4003
 - デイ・ナイト・ケア オリバ TEL (0877) 48-2700
- 医療法人社団五色会関連施設**
 - 訪問看護ステーション Gステーション TEL (0877) 48-0061
 - 香川県坂出市加茂町619番1
 - 事業所内保育園 オリーブガーデン TEL (0877) 59-4330
- サテライトクリニック**
 - 五色台クリニック TEL (087) 822-2311
 - 高松市寿町1丁目4番3号高松中央通りビル8階
 - 坂出メンタルクリニック TEL (0877) 45-7672
 - 精神科デイ・ケア コラゾン
 - 重度認知症デイ・ケア サンテ
 - 香川県坂出市駒止町1丁目3番5号(ライフスクエア坂出内2F・3F)
- 社会復帰施設**
 - 中讃地域生活支援センター TEL (0877) 56-3200
 - 精神障害者グループホーム 五色台 TEL (0877) 48-2811
 - 香川県坂出市加茂町700番地13
 - 就労継続支援施設B型 ドリームワークス TEL (0877) 59-4567
- 高齢者施設**
 - 介護老人保健施設 五色台 グループホームたまもよし TEL (0877) 48-3300
 - 香川県坂出市加茂町194番地1
 - 指定居宅介護支援事業所 五色台 (介護老人保健施設五色台内1F) TEL (0877) 48-3310
 - やすらぎホームさめきのくに TEL (0877) 56-3035
 - 香川県坂出市加茂町120番地1

こころの医療センター 五色台 広報誌 every smile 2020年5月号 発行日:2020年5月1日 発行所:中讃地域生活支援センター 発行人:佐藤 仁
編集者:every smile編集委員会[土井勇人(介護老人保健施設五色台) 竹内望美・安西博章(こころの医療センター 五色台) 石井千恵(中讃地域生活支援センター)]
※every smileを発送いたします。必要な方は、こころの医療センター 五色台までご連絡下さい。

2020年 合同入社式



令和最初の入社式ですが、今年は規模を縮小し、新入職員と昇格者のみの最低限の人員で実施しました。今回、参加が叶わなかった職員一同、新入職員と昇格者の方々に改めてお祝い申し上げます。



また、今年はミャンマーからの技能実習生を7名迎えることができました。文化の違いなど慣れない部分も多々あるとは思いますが、各部署での経験を経て、ゆくゆくは当法人の戦力になってもらいたいと思います。

いま日本は未曾有の危機に直面しています。法人一丸となって、この事態を乗り越えていきたいと思っています。

新型コロナウイルスの 感染拡大防止に伴う電話再診のお知らせ

新型コロナウイルスの拡大を防止する観点から、2020年2月28日付で厚生労働省より慢性疾患を有する定期受診患者様への電話再診による医薬品の処方を認める通知が出されました。

これに伴い当院でも通院・受診による不特定多数の方への接触機会を少なくし感染拡大防止を図る目的で、電話再診による処方を開始いたしますのでお知らせいたします。

※電話再診をご希望される方はお問い合わせください。

表紙の人

こころの医療センター 五色台 副院長 前田 正人

当院に勤務してちょうど10年になりました。現在、急性期病棟の病棟医をしております。

患者様と毎日お話をするたびに、それぞれの方の人生を感じます。私達はそれらの人生にどう関わることができるのか、その人とどんな事を感じ合えるのか、影響を与え合えるのか、そんな事を日々感じています。

当院のとても良いところは、職員皆が敬意を持って人と接することができる点です。このことをこれからも大切に、人との関わりを思いつつ、微笑みを絶やさず過ごしていきたいと思っています。

青空断酒会



新型コロナウイルス感染予防のため、これまで屋内で行っていた院内断酒会をセラピーガーデンで開催いたしました。

一時は自粛も検討しましたが、相次ぐ断酒会例会中止の中、1日でも長く断酒を継続するために当院ができることはないか協議し、手指消毒やマスク着用などの感染症対策を行った上で、屋外での開催となりました。

屋外のため声が聞き取りづらいことや、寒さ対策の必要性といった課題はありましたが、青空のもと沢山の方が集まり、酒害体験を語り合うことができました。引き続き断酒会例会を開催し、アルコール依存症専門医療機関としてできることに取り組んでいきたいと思っています。



手作りマスクはじめました!



日本各地でマスクの品薄が相次ぐ中、当法人では施設利用者の方々と職員が一緒になり、マスクの作成を始めました。慣れない裁縫に四苦八苦する職員を横目に、淡々とミシンを踏む猛者が現れるなど、みんなの意外な一面を垣間見ることもできました。同じ材料、型紙を使っているのに、作成した人の個性が表れるのは不思議ですね。

マスクが買えずに困っている方々に、私達が作ったマスクを使ってもらい、笑顔になってほしいです。マスクをしていたら笑顔は見えませんがね(笑)。